

諸先生御選

圓主宰

石河義介選

- ◎ 芒挿す一升瓶の店に入る 荒木ツル子
 この種を植うると葡萄食む子かな 柏尾のり子
 虫食ひの柵の混じる七五三 増田 守
 秋深し石窯焼のパン匂ふ 藤本 友子
 朝寒や温泉粥の湯気匂ひ 佐渡谷秀一
 野ざらしの塵車月光浴びてをり 古野 明美
 閉めし戸をまた開けてみる良夜かな 小川名梅乃
 卓袱台に家族六人秋刀魚食ぶ 辻 幸子

末黒野主宰

小川玉泉選

- ◎ 閉めし戸をまた開けてみる良夜かな 小川名梅乃
 さわさわと秋の声聴く竹の寺 藤本 友子
 乗りつぎし山頂駅の吾亦紅 荒木ツル子
 この種を植うると葡萄食む子かな 柏尾のり子
 捨案山子谷間の薄日仰ぎをり 佐渡谷秀一
 秋深し石窯焼のパン匂ふ 藤本 友子
 マネキンの光るまなこや冬近し 増田 守
 冬近し鳥の一声すつきりす 岩崎 真三

あかざ主宰

飯村寿美子選

- ◎ 虫食ひの柵の混じる七五三 増田 守
 草の実のかすかに重き揺らぎかな 柏尾のり子
 縞シャツを纏ふ古希や穴まどい 岩野ヤエ子
 蝸鳴く老母の綴る日記かな 藤崎安紀子
 白髪の諳んする目の秋深む 岩野ヤエ子
 麩馱や泡立草の海の中 柏尾のり子
 マネキンの光るまなこや冬近し 増田 守
 閉めし戸をまた開けてみる良夜かな 小川名梅乃

頂点

鶴巻ちしろ選

- ◎ 振り向けば悔いあまたなり鯛雲 藤崎安紀子
 閉めし戸をまた開けてみる良夜かな 小川名梅乃
 戸を一枚開けて満月仰ぎけり 小川名梅乃
 草の実のかすかに重き揺らぎかな 柏尾のり子
 芒挿す一升瓶の店に入る 荒木ツル子
 この種を植うると葡萄食む子かな 柏尾のり子
 捨案山子谷間の薄日仰ぎをり 佐渡谷秀一
 秋深し石窯焼のパン匂ふ 藤本 友子

※ 倉橋羊村先生は、都合により、選句をお休み
 いたします